

# 新本部大橋架設見学 ～送り出し工法～

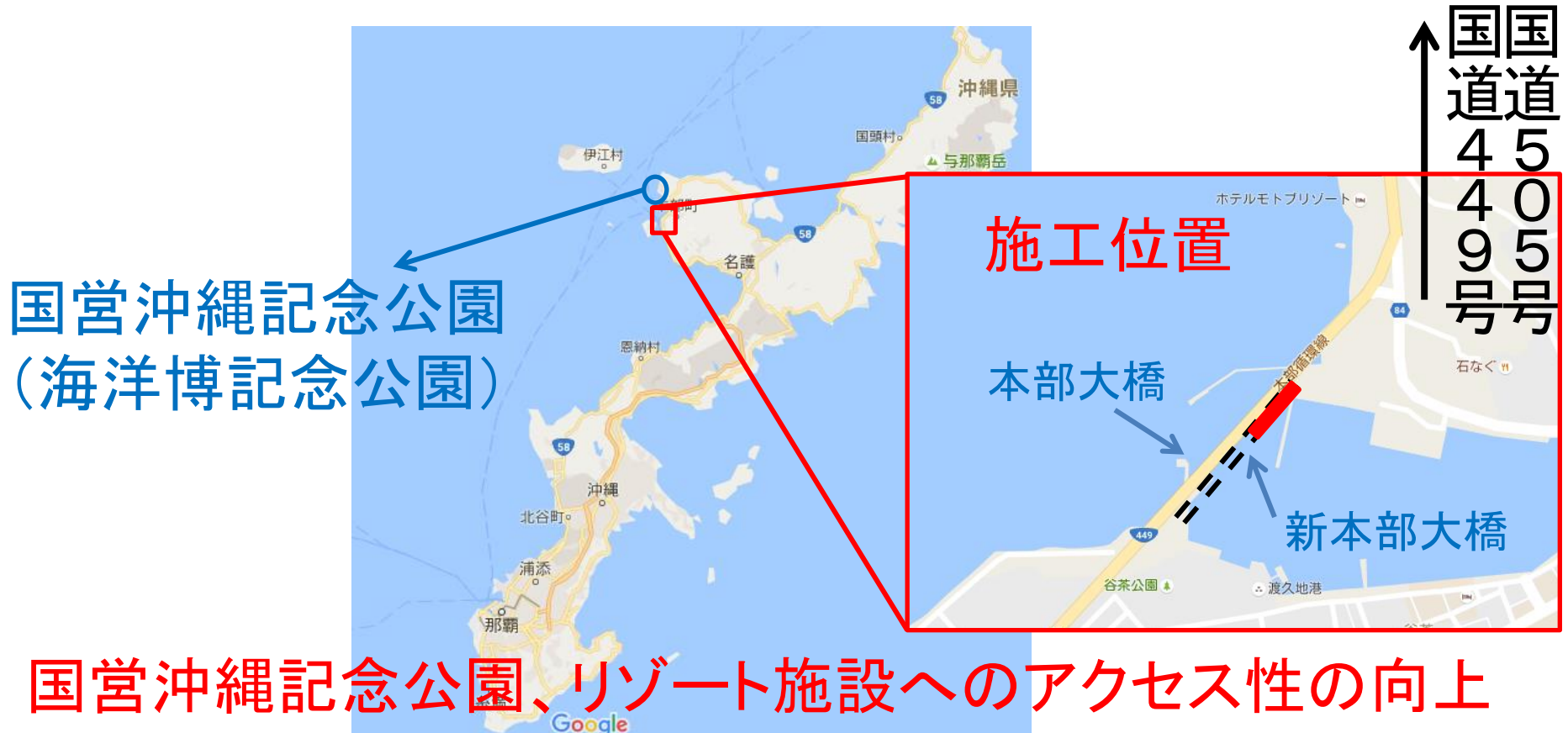


構造工学研究室

# ～新本部大橋概要～

国道449号、国道505号を拡張するため、それに伴い本部大橋の増設(片道1車線→片道2車線)が行われます。

沖縄では、過去にそれほど行われていない工法の送り出し工法での架設を今回、見学をさせていただきました。

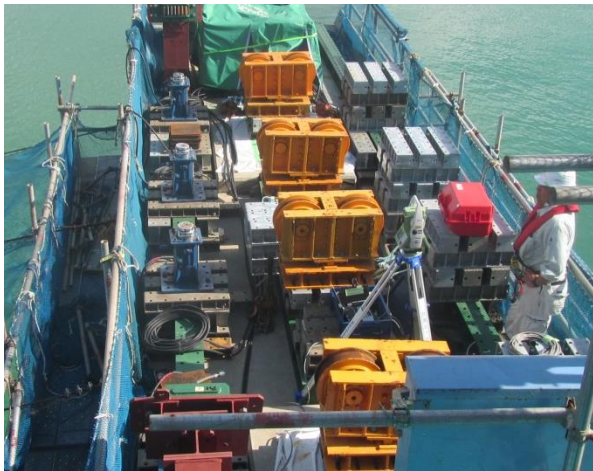
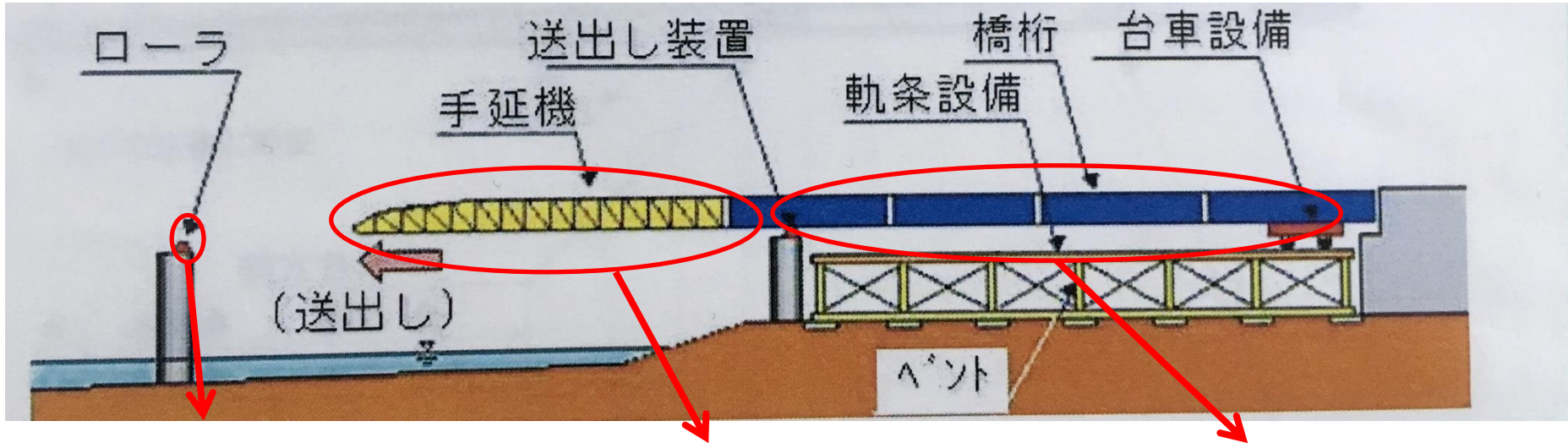


国営沖縄記念公園、リゾート施設へのアクセス性の向上



# ～工法～ 送り出し工法

橋桁を取付け道路上、既設桁上あるいは仮設軌条桁上で組み立て、橋軸方向に送出して据付ける工法。





～防食性～

継手部

全断面溶接構造

(高力ボルト継手より溶接継手の方が塗装の防食性が高い)



本部大橋

新本部大橋

全断面溶接のため、  
外観が美しかったです



塗装

金属溶射(アルミニウム・  
マグネシウム合金溶射)  
犠牲防食作用に優れ、  
腐食の厳しい環境に適している

現場の方々にすみずみまで教えていただきました



自分達が普段学んでいることが、実際の架設ではどのように活かされているかを目で感じられるため非常に勉強となりました。



ありがとうございました